

1. 件名：「東通原子力発電所1号炉の地震等に係る新規規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（80）」

2. 日時：令和4年6月16日（木）13時30分～14時00分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門：

岩田安全管理調査官、三井上席安全審査官、佐藤主任安全審査官、中村主任安全審査官、永井主任安全審査官、大井安全審査専門職、松末技術参与、馬場係員

東北電力株式会社 発電・販売カンパニー 土木建築部 部長 他7名※

同 東京支社 課長※

※テレビ会議システムによる出席

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・東通原子力発電所 基準地震動, 基準津波の検討状況及び今後の工程について

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	はい規制庁の岩田ですお疲れ様です。準備が整っていればヒアリングを開始したいと思いますのですがよろしいですか。
0:00:11	はい。東北電力の佐藤です。それでは平ヒアリングの方お願いします。 はい。よろしく願いいたしますヒアリングに先立ちましてですね、すでに接続テスト等でやりとりしてるかもしれませんが、
0:00:23	6月15日に人事異動がありましてですね、うちのグループ、加えてグループにも併任なんですけれども、馬場というものがですね
0:00:33	新たにメンバーに加わっておりますので、よろしく願いします1、
0:00:41	は、
0:00:42	よろしく願いいたします今ご紹介に預かりました馬場と申します。よろしく願いします。
0:00:49	よろしく願いします。
0:00:50	ロジ等ですね関係すると思いますので東京事務所とかですね、引き続きよろしく願いいたします。はい。それでは資料の説明の方お願いいたします。
0:01:02	はい、東北電力の佐藤です。本日お手元に資料ございますけれども、東通発電所の基準地震動、それから基準津波の検討状況と、
0:01:15	今後の工程についてご説明をいたします。
0:01:18	それでは飯塚からご説明をいたします。
0:01:23	はい。東北電力飯塚です。
0:01:26	そうしましたらお手元の資料のですね表紙をめくって1ページ目をご覧ください。
0:01:34	基準地震動、基準津波の検討状況についてということで上半分が基準地震動について、下半分には基準津波について、
0:01:44	それぞれ検討状況、及び今後の予定を整理し記載してございますので、説明させていただきます。
0:01:53	まず基準地震動ですけれども、矢羽根が三つございます。
0:01:57	一つ目、2ヶ月ほど前ですね、本年4月11日の審査会合で、
0:02:04	内陸地殻内地震、
0:02:06	こちらが概ね了承をいただきました。
0:02:09	震源を特定して策定する地震動については、概ね審査終了済みということで理解してございます。
0:02:17	二つ目の矢羽根になります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:20	今後震源を特定せず策定する地震動、
0:02:23	のご審議をお願いすることになります。上記の会合でのコメントも踏まえて、標準応答スペクトルの検討を行って、
0:02:33	今月下旬には、説明をさせていただく予定と考えてございました。
0:02:39	具体的に何を検討したかというところで、黒ポチで二つあります。
0:02:44	1点目。
0:02:46	標準応答スペクトルの模擬地震は、
0:02:49	こちらについて、設置変更許可申請の補正後における先行プラントの審査実績も踏まえて、地震規模をマグニチュード6.9から7.0に見直しをして作成。
0:03:03	解放基盤表面における地震動の検討を実施しております。
0:03:09	○土地の二つ目です。複数の手法による精度の確認を目的としまして、
0:03:16	実観測記録の位相を用いた模擬地震はによる検討を追加して実施してございます。
0:03:25	矢羽根の三つ目になります。
0:03:27	今年3月16日にございました、福島県沖の地震。
0:03:32	こちら、海洋プレート内地震としては、東北地方で最大規模となる地震でありましたので、基本ケースの地震規模をマグニチュード7.3から7.4、
0:03:44	見直した断層モデルを設定し、今後審査いただきたいと考えてございます。
0:03:54	次に、基準津波でございます。
0:03:57	ことと、こちらはですね5ヶ月ほど前になります。今年の1月28日の審査会合において、以下大きく3点に整理しましたが、コメントをいただいておりますので、そのコメントに対する検討解析を実施しております。
0:04:14	これは来月上旬、ご説明をさせていただきたいということで、それに向けて今最終の対応中でございます。
0:04:22	丸ポチが三つございます。1点目。
0:04:26	これはいただいたコメントのを整理した三つですけれどもまず一つ目が、地震以外に起因する津波のうち、日高舟状海盆の海底地すべりの評価。
0:04:37	こちらについて発電所と浦川沖の海底地すべり、その間に位置する表層付近の海底地すべり地形、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:46	尻屋崎の沖になりますけれども、こちらが発電所に及ぼす影響というものを確認するため、
0:04:53	地すべり地形のデータ拡充、詳細判読作業、その後の復元地形の作成や、津波解析を実施しております。
0:05:03	2点目でございます。連動型地震と、日高舟状海盆の海底地すべりの組み合わせについて、組み合わせの評価について、従前は、
0:05:14	補機冷却海水系の取水口前面、こちらを対象に、組み合わせ時間を算定しておりました。
0:05:21	前回の会合でご指摘をいただきまして、ここにですね敷地前面及び取水口前面も追加して検討しております。
0:05:31	また、組み合わせの時間についても、へ時間を変化させてですね、パラメータスタディを実施してございます。
0:05:40	3点目になります。
0:05:42	越水の下降側、こちらについては、水位の下降量に着目して整理したもので前回ご説明させていただきました。
0:05:51	ただ会合でのご指摘で、水位だけではなくて、補機冷却海水系か、
0:05:57	取水口敷高を下回る継続時間、継続時間にも着目した整理ということの指摘をいただきましたので、その整理を実施してございます。
0:06:10	こちらが基準地震動基準津波の検討状況になります。
0:06:14	ページをめくっていただきまして、
0:06:17	具体的にこちらは、基準地震動基準津波の前回の会合以降、どのような検討を行ってきたかということと、今後の予定。
0:06:29	当社として考えている予定ということでまとめたものになります。
0:06:34	上半分が地震動になります。
0:06:38	今ほどご説明させていただきましたように4月11日の審査会合を受けて、震源を特定せず策定する地震動について
0:06:48	標準応答スペクトルは解析を実施しております、6月下旬のヒアリングを想定して準備を進めていると。
0:06:56	いう形になります。
0:06:59	下の方に参りまして基準津波ですけれども、こちら先ほどご説明させていただきました通り、1月28日の審査会合を受けて、
0:07:08	そのコメント回答の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:13	準備作業を進めてきて、概ねほぼ結論が見えて参りましたので、ヒアリングを申し込みさせて以降合意させていただいてですね、7月の上旬には、ヒアリングを、
0:07:25	実施させていただきたいなというふうに考えてございます。
0:07:31	資料のご説明の方は以上になります。
0:07:35	はいありがとうございました。何か確認することが、
0:07:39	あ、すいません原子炉規制庁の三井ですけどもちょっと2点確認をお願いします。
0:07:46	基準地震動の方の特定しての方なんですけど、今の資料の中では、4月11日の会合で概ね審査済みってありますけど、
0:07:55	一方で矢羽根の三つ目で、
0:07:59	海洋プレート内地震の地震規模を変更して再度評価しますという話になると、
0:08:05	この概ね審査済みっていう位置付けが変わるっっちゃう認識で、
0:08:10	いいですか。
0:08:14	はい東北電力の樋口でございます。ですね。
0:08:18	私どもの認識としては概ね審査済みを、さらにまた確認していただくみたいな検証的な位置付けに今考えてました。ただ、
0:08:29	追加の内容ですので、ここはただし書きをして追加でこういった対応をするという書き方もあるかなと思ってましたけども、私たちは今のところ大きな問題にはならないだろうと踏んでましたので検証的な意味合いでとらえてまして、ここでは概ね審査済みというような書き方をさせていただきました。
0:08:47	ここ認識がずれてるようでしたらば、先ほど申しましたように、追加でそういうことをやるんだということを、工程表の方にも明確にお書きするという事はできるかと思えます。以上です。
0:09:10	あ、すいません規制庁の方です今のところなんですけれども概ね審議済みなんだけれどもということで書くとすればですね、この欄に、ただし3.16の地震を踏まえて、一部見直しを行ってるっていうことがわかるように書いていただくとともにですね。
0:09:26	その検討するのはどういう線が引けるかというのは何か具体案があればですね4月以降少し、再度計算をしてるんであれば、他と同じようですね、解析ということで線が引けるんじゃないかと思ってるんですけどもそういう対応はできますか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:41	東北電力の日ヒグチございますまさに工程自体も今、検討中でございますましてここに仮、
0:09:49	んかどうか、今
0:09:53	正式にはお書きできる状況にないという判断をしています。やはり
0:09:58	夏から秋にかけてとは思ってございました。ただ、検討内容によっては10月の地震学会とかも踏まえた対応も必要になるかと思っております、
0:10:08	私どもが今やってる検討が鋭意進めばですね夏ごろの審査も可能かと思っておりますし、その辺の状況次第では10月の学会なんかの動向も踏まえたまとめ方をし、しなければいけないかなと思っております。
0:10:22	そこがまだ確定していない中で線を描きするのはちょっとと思って、そこは文章だけにとどめさせていただいたところですか。はい。わかりましたそうすると今基準地震動に書いていただいているようなですね、点線での分か
0:10:36	枠囲みで何か追記していただくということはできますか。
0:10:41	はい。東北電力樋口です。承知しました。
0:10:45	ちょっと枠の外にも出てしまうかもしれませんがこういった点線枠です。3.16地震を今後審査いただくというようなものを明記したいと思っております。
0:10:55	今おっしゃってみたいですね、まだ少し知見の収集が足りないということであればですね、知見の収集も踏まえてですね、今後その基本ケースを置き、
0:11:05	規模を見直しを行って説明予定とかそんなようなイメージなんですかね、点線で書いておいていただければいいんじゃないかと思っております。すみません承知しました。
0:11:16	すみません規制庁の三井ですけどそれでもう1点確認で。
0:11:19	今度特性特定せずのほうなんですけど、線表の中では、一応
0:11:27	麻痺先方っちゃうか説明の中では、標準応答スペクトルの規模を見直した模擬地震は、
0:11:33	根井
0:11:36	だから継続時間を見直した議事進行の作成とあと
0:11:40	リスク観測記録の位相を用いた、
0:11:42	模擬地震はお作り作って検討しますって話。
0:11:48	があるんですけど、一方でこれって全国共通に考慮すべき地震動の話なんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:54	地域性の方の例の 2008 年の岩手宮城のお話が、
0:12:00	ありまして、御社の場合は、これをなんていうかその特定しての方で、
0:12:05	評価するっていうようなお話があると思うんですけど、
0:12:09	その何だ、説明ちゅうのは、
0:12:13	あれですか、ごとき特定施設の欄。
0:12:17	に含まれるんですか。
0:12:21	はい。東北電力の樋口でございます。今三井さんがおっしゃったことも、私どもも考えたんですが、まだ口頭ではそういうことをお伝えして ますが資料として、まだ
0:12:36	ヒアリングにもお出ししていないという状況でどこまで書くのかということ でございまして、
0:12:42	やはり審査会合でコメントをいただくなりヒアリングで何かしらの対応 があればそういったことはお書きできるかなとは思ったんですがまだそ の段にない中でそこをどこまでお書きするのかっていうのが、
0:12:53	ちょっと躊躇してそこは書かなかったということでございます。
0:12:58	以上です。
0:13:00	はい。すいません規制庁イワタです
0:13:03	具体的にですね、今何をされているのかということは、
0:13:08	書けますか。
0:13:12	つまりすみませんもうちょっとし、
0:13:15	この資料で言うとはですね、震源を特定せず策定する地震動は 2 種類あり ますよねということで、1 種類は書いてあるんですけどもう 1 通が書いて ないの、多分本来はですねこの段を二つに割っていただいて、
0:13:27	上段下段で下段については今どういう状況で、いつごろ説明ができる予 定ですかということも書いて欲しいんですけどもその対応はできま すか。
0:13:36	東北電力の日比です震源特定せず今おっしゃる通りに 6.5 未満の共通と 6.5 以上の地域性の二つありましてそれを一緒にまとめてご説明する ということで、
0:13:48	ある意味岩手宮城なり鳥取県西部は淡々と終わっていて、やってきて、 6 月の末に、ヒアリングをぜひお願いしたいという、ずーっと工程が流 れてきて、
0:14:00	突発事故がない中で、資料を整えたというようなスタンスだったんです けれども、そうするとね、この図だけを見ると標準応答スペクトルだけ

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	が、6月末のヒアリングにかかるみたいに見えるんですそうじゃないってことですか。
0:14:14	はいそうです。わかりましたさあ、おっしゃる意味がわかりました。そういう意味でははい。両方、審査いただくというような見え方にするようにちょっと工夫したいと。わかりましたこの文字で書いてある標準応答スペクトルというところに、
0:14:29	はここだけじゃこれだけじゃなくて両方入ってことですねそれが見える化させていただければそれで結構です。
0:14:35	はい、承知いたしました。
0:14:37	ナガイですが多分、今書かれているのはすでに説明して、何らかの指摘が出てることに対する対応のみしか書いてないので、そういうことになってると思うんですけど、今のスタンスはそれで書いていたということでもいいですか。
0:14:51	変更しなきゃいけないと思ってんですけど。
0:14:54	今長井さんがおっしゃられた、今のスタンスっていうのは、岩手宮城に関しての内容を、方針をご説明する前に下階て欲しいという、
0:15:06	どうでしょうか。
0:15:08	最終的にそういうことですけど、その前段として今日の資料は、
0:15:12	書いてある内容としては、すでに7説明済みの指摘を受けた事項に対しての検討状況が書いてあって、これから説明することについては、
0:15:23	そういう観点から書いてなかったってことですかねということですよ。
0:15:28	はい、さようでございますまだ1度もご説明してないのに、そこをどうお書きするかというところは
0:15:35	書けないかなと思ってたところです。
0:15:40	まさにもうちょっと中でも同じようなことやったんですけど、審査項目として書いて欲しいんですよ。説明する予定も含めて、
0:15:48	承知しましたトークでヒグチですはい。長井さんの言うこと、拝承しましてわかりました。そういうことで工程表には基本的には地震動であれば地震動内容をすべてと
0:15:59	津波であれば津波ないというすべてがあった方が理想的なんですけど、
0:16:04	先ほどあったような、
0:16:06	地域性を考慮しても含めて書くことはできますよね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:16:16	そうですねちょっとサトウですねちょっと補足ですけども、そのアイテムなんだからやっぱり入れる必要はあるよね。
0:16:23	岩手宮城についてはやっぱりその値を検討してねどういう結論になるか知りませんが、やっぱりちゃんとその検討しているというところは、
0:16:33	ちゃんと見せ見せる必要があるんじゃないですかね。
0:16:38	なのでこのメニューにはちょっと入れて欲しいというそういうリクエストなんですけど。
0:16:43	はい。東北ヒグチです承知しました震源特定せずをですね、先ほどからもご提案いただいておりますけど、2段構えにして、共通の地域性のに分けて、
0:16:54	その両方をちゃんと検討して、6がII末のヒアリングを目指して対応を考えているということをちゃんと明記したいと思います。
0:17:07	すいませんサトウです。ちなみにですけど6月30に今入ってますけどそれはこれ両方、説明される予定でいるんですね。
0:17:18	はい。その通りでございます。
0:17:20	了解しました。
0:17:31	はい規制庁の岩田です。あとですね1ページ目を書いてある基準地震動のうちの二つ目の矢羽根の複数手法による云々のカウンターのところなんですけれども、
0:17:44	これ精度確認を目的にと書いてあるんですけど多分精度確認ではないので、ここはでも前段部分取っちゃっていただいて一応ラフに基づくものに加えて、
0:17:54	ていうところだけで十分だと思うんですがどうですかね。
0:17:57	はい。東北電力樋口です承知しました。ちょっとこちらの思いが強く入ったところですが、はい。削除いたします。よろしく申し上げます。
0:18:06	あとは特に津波についてはですね1月28日に審査会合をやってですね、割と半年間、時間かかってるわけなんですけれども、これは
0:18:17	正直ベースでおっしゃっていただいた方がいいと思うんですが、やはりこれプラントの方の審査会合でも明言されてますけれども特重優先ということで少しこちらは力点が少し、
0:18:30	何ですかね、下がってるというそういう理解でいいんですか。
0:18:35	はい。東北電力の狩野でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:39	ちょうどこの特需津波の審査と並行にはなってましたが、今回これは並行作業で、1月土居の方もしっかりやってまして、今日工程表に記載させていただきました一番、
0:18:50	やはり大変だったのが日高の追加地すべり、
0:18:54	これー地地すべりの地形判読からデータセットから判読作業後復元地形といったところでこれ、
0:19:02	実際にこの3ヶ月要したというものでございます。
0:19:05	なので全力を尽くしたコピーになっております。以上です。
0:19:11	はい。わかりましたじゃこれは主んなんていうんすかね。特に
0:19:15	他の影響があつてということではないということですね。
0:19:18	はい、理解しました。あと今回ね、このスケジュール会議をやるのは趣旨はご理解いただいていると思うんですけども、今回我々の審査会合でも、幾つかのその審査が並行して走っている中で、
0:19:31	特重を優先しますという発言はされますか。
0:19:37	はい。東北電力の狩野でございます。あくまでもこの特重関係とは並行でできたので、
0:19:43	そのような発言をしないつもりでおります。わかりましたそうすると、特重は特重で進めるんだけれども、こちらの審査には影響がないと理解していれば良いですか。
0:19:56	東北電力の佐藤ですけどおっしゃる通りでございます。千波についても何回か地震動のヒアリングの中で結構時間がかかりますということでご説明させていただいたんですけども、
0:20:08	我々あれですね津波の審査についてもマンパワーを割いてですね結構的確にやってきてございますので、
0:20:18	実際のどちらを優先するといった話ではございませんのでご了解いただきたいと思います。
0:20:25	わかりましたじゃその優先云々の話はないと理解してればいいわけですね。
0:20:31	はい、そうです。
0:20:33	はいわかりましたそうしたら、
0:20:36	あとは何かありますか。
0:20:39	津波はこんな感じですかね。ええ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:41	なので先ほど少し幾つかコメントがあったと思いますけれどもその辺りの資料の反映だけしていただいでですね、あとはもう当日でいいんじゃないかなと思いますけれども、準備にはどのぐらいかかりますか。
0:20:58	はい。今日いただいたコメントですと、あまり負荷にならないかなと思ってましたので、筋痛後には修正できるかなと思ってます。
0:21:10	はい、わかりましたじゃ準備ができ次第ですね、事務的にご連絡をいただければと思います。ちなみにですが、9月以降何か用意してるアイテムってのは計画してるIT部ってのあるんですか。
0:21:25	サトウですけども、9月以降ですと
0:21:32	津波の方が
0:21:33	久保市を基準津波の方がOKということになればですね、今度はハザードの方津波のハザードの方に移って参りたいかなと思っています。
0:21:45	あと地震動の方もですね特定せずの方が決着がつくということになれば、基準地震動の審査それからまたハザードということに移っていくかなと思ってございます。
0:21:58	やはりまず水戸
0:22:01	営経基準地震動と基準津波を決めないとですね。
0:22:06	この後の設計にも影響してくると思ってございますので、まずは地震と津波を決着したいというふうに考えてございました。はい。わかりましたおっしゃる通りプラント側ネシアの審査がスタートできるのが基準地震動基準津波が始まってからなんですけれども、
0:22:24	これもうちちょっとね中期の予定を見るとすると例えば101112月ぐらいですと一つの枠を作って、何かハザードっていう話ありましたけどあそこはねあんまり我々も
0:22:37	審査の中ではですねいつやってもいいなと思ってるんですけども、もし他のアイテムがねあるのであればですね予定を入れて欲しいんですけども、それはできますか。
0:22:46	今ところはですね今、私、申しした通りその二つと考えてございましたので、特に10月以降ですねわざわざ以外でかキー項目ということはないかなと思ってございましたが、
0:23:00	わかりました。今申し上げた通りですね、もう1枠作って右に作っていただいて101112月ぐらいと書いていただいでですね両方そうですよね。これ基準地震動にしても基準津波にしても、その議論が収束すれば、ハザードの評価に
0:23:17	かかりますとそういうことだけ一言書いていただいでよろしいですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:22	はい。ちょっと工程が手前、手前みその工程になってしまうので、あれですけれどもわかるように記載したいと思います。はい。よろしく願いいたします。他にうちからありますか。
0:23:39	すいません佐藤ですけども。
0:23:41	以前の面談で基準津波ができてそのあとハザードをやってそのあともしかして一番に敷地の地盤問題に戻るって話も、
0:23:52	あったと思うんですけども、そういうことは今末考えておられますかどれぐらいのスケジュール高もさっき言った、
0:24:01	10月から12月は無理かもしれませんが、
0:24:05	その辺のお考えはどうですか。
0:24:08	ちょっとそこまではですね
0:24:12	なかなかちょっと工程が読めないかなと思ってございますまた地盤斜面の安定性の話になって参りますと、
0:24:24	私も基準地震動決まらないとという話になってきますので、基準地震動が決まってからかなというところで考えてございました。
0:24:34	うん。佐藤です。でもこれ見るとね基準地震動を相当食わないっすよね多分ね、これ見ると、
0:24:41	そうするとね基準地震動で切ると大体今おっしゃったように一番斜面の話になるんだけど、一方そのね、津波津波問題に伴う
0:24:51	一番設計変更ということで、地盤の話も戻りますっっちゃうことも以前から聞いてただけど、そうなるとその0度とかさ、断面の切り方とかさ主訴の、
0:25:03	すぐ地盤安定性の評価に入れるかっていうと、すぐ入れないんだよね。
0:25:09	その辺のその段取りみたいなのは何か考えておられるんですかね。
0:25:13	今の佐藤審査官おっしゃった通りですね、プラントの方でのその設備の配置とか特重も見据えての話になってくるんですけども、
0:25:27	こういったものが決まらなとなかなかですねこの10段目を切ってですね安定解析とかいう話にはちょっとならないのでですね、少なくともご指摘いただいた12月までの工程の中にちょっと入れ込むのはちょっと難しいかなと思っています。
0:25:45	はいサトウですわかりましたそうするとまあ、まあ、しばらくじゃまあ時間かかるっっちゃうことですねそうすると仮にその、
0:25:52	基準地震動決まっ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:54	たとしても、基準津波決まったとしてもそのあとが時間かかりそうって いう雰囲気なんですねそうすると、
0:26:01	以前ですね去年の11月18日にプラントの審査会合の中でご説明させて いただいた後、
0:26:11	面談でも地震津波班の皆さんにもですねご説明させていただいたと思う んですけども、そのハザードが決まってからのですねちょっと施設の配 置とかですね、そういったものをちょっと検討しな。
0:26:24	くっちゃいけない期間がありますのですぐにですねその地盤の安定性と か者、そういう議論にはなかなか移れないということでございます。
0:26:37	はい岩田ですけど今のお話は当然我々も記憶してるんですけどもつま り、何を聞いたかったかという、
0:26:45	答弁審査が止まってしまうという理解で実はいたわけですね。なのでそ の1011月12月ぐらい何かできるものあれば書いてくださいと私申し上げ たんですけども、そうするともう
0:26:56	実際には、配置設計の変更が必要かどうかという検討がその辺りでは次 ずっとされているので、次、我々、地震津波チームへの説明事項という のは、なかなか出てこないという理解ではさっき言ったんですけど そういうことでいいんですね。
0:27:12	はい
0:27:14	そう、そういう理解でございませうちょっと我々も努力して早くしたいと 考えてはいるところなんですけども、そういうことで、ご理解いただい て構わないかなと思います。
0:27:27	はい。わかりました我々からね多分持ち出すことはないのかもしれないませ んけれども幹部その他はですねその11月の審査会合の話を覚えている ので、決まった後どうするんですかという、先ほど私がおのあと3ヶ月 ぐらいという話をしたんですけども、
0:27:40	もうちょっと長いスパンでもししたら発言があるかもしれないのであ る程度ね、どういう考え方でいるのかというのは聞く限りあまりなさそ うなんですけども、状況だけでも説明できるように準備だけしておい てください。お願いいたします。
0:27:54	はい、了解いたしました。
0:28:00	はい本日のヒアリング大体以上になりますが、何か
0:28:05	道具電路から確認しておくこととかありますか。
0:28:12	資料の方ですけども、修正したもののどうはどのような形で確認して もらえばよろしいでしょうか。あとはですね、出していただいたものベー

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	スでも審査会合をやれば良いと思ってますので、修正版をですね事務的に東京日、
0:28:30	経由です、うちの窓口に送っていただければよろしいかと思ます。
0:28:35	もし今みたいにですねできた資料で追加的に確認することがあればですね当日の会合でお聞きすることになると思ます。
0:28:46	はい、了解いたしました。よろしくお願ひします。はい。狭う1回念押しですけど、今回の地震津波の審査に関しては特にその特重への影響は受けないということでもう肅々と、必要な時間がかかるとそういう理解をいたしましたけれどもそれでよろしいですね。
0:29:03	はい。
0:29:04	はい、東北電力飯塚ですその通り。おっしゃる通りでございます。
0:29:09	はい、わかりました。他に何かありますか。なければ以上にしたいと思ますが、
0:29:17	はい。特にございません。はい。資料の方よろしくお願ひいたします。本日はありがとうございますお疲れ様でした。
0:29:24	はい、ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。